

二 部 地 区 活 性 化 だ よ り

野上川の風

発 行
二部地区活性化推進機構

編 集
総 務 部 会

事 務 局

〒689-4233
西伯郡伯耆町二部1562-1
二 部 公 民 館 内
TEL・FAX 0859-62-7159



風力発電事業 情報交換会

2月17日（水）二部公民館で、風

力発電事業についての情報交換会を開催しました。風力発電事業は、二部地区全体に関わる大きな問題ですが、実際に集落で説明会を開催された所とそうでない所もあり、情報もまちまちです。このたび、二部地区活性化推進機構が音頭を取り、各集落の区長さんや活性化の役員さん方に集まっていたいただき、情報共有の場を持たせていただきました。

風力発電事業については、県内でも鳥取市や中部地区において動向が新聞紙上に取り上げられています。二部地区においても、地域全体に関わる大きな問題であり、動向が気になるところです。

今後も情報の提供や意見交換を行い、共通理解を図るため取り組んでいきたいと思えます。

令和2年度 各 部 会 活 動 報 告

総務部会

部会長 足澤 秀基

部会で計画した事業は、広報の発行、視察研修及び鎌倉山林道の検討でした。活性化機構広報誌「野上川の風」発行は、二部地域の話題や課題、イベントの実施状況をお知らせしています。しかし、今年は年度当初から新型コロナウイルス感染のため委員総会も書面議決で開催せざるを得ませんでした。本会の拠点である二部公民館も多人数の会合も控え、活動も以前のままでは対応出来ない所です。早い時期にこのコロナ禍が終息し、新たな形の活動行動を探る局面にあると考えます。会員のみなさんの意見、要望、課題などを共有し、本会に生かすため、「野上川の風」の広報事業を一層充実しなければと強く感じます。このような状況であるため視察研修は役員執行部会で中止を了解いただきました。楽しみにしておられた会員の皆さんのご期待に添えなかったこと、申し訳無く思います。また、鎌倉山林道の整備検討会議については凍結することとしました。今後も本部会では広報「野上川の風」を発行し、会員のみなさんへの情報発信と課題共有を目指します。そのためには機構にたいする要望、意見、提案などを取り上げて、紙面の充実を図りたいと思います。なお、二部地区活性化推進機構の愛称募集をしています。来年度中には新しい活性化機構の風が吹きますよう、期待しながら令和2年度の総務部会報告といたします。

住田泰 二部地区活性化推進機構 初代会長を偲んで

この1月13日住田さんの訃報を新聞で知った。賀状に御身ご自愛くださいとしたためたばかりで驚きました。自己中心的な考えが広がる昨今、住田さんの生き方は、私の目標でした。それは、二部地域全体のことを心配し、老いても学び物腰柔らかに、本当にやさしく、ジェントルマンでした。公民館事務所でお話しする内容は、少子高齢化が進み、各集落が限界集落になり消滅しない為に、どうしたら良いか等、まさに二部地区活性化の話や取り組みでした。80歳を退任理由とし、惜しまれながら取り組んだ12年間を振り返ってみました。「野上川ヨシ刈り作業」、二部地区で始まり町全体の事業になった「一斉清掃」、「二部山菜会」、「賞味会」、「ふるさと小包便たててほしい」、「二部の味」、「どぶろく上代」、「出雲街道道しるべ」道標作り、農産物の加工・販売。また、「出雲街道今昔物語」、「二部谷写真集」等の出版、県内第1号となった東亜青果との「共生の里づくり事業」や先進地視察等々、多面にわたる会員と歩み、二部地区の団結力と地域を活性化する営みは、平成24年共同通信社主催、全国各都道府県50団体の中から第2回地域再生大賞の優秀賞を受賞しました。各会員からの意見の吸い上げ、発想、行動は、素晴らしい功績となりました。また、公民館の高齢者学級の会長としても、永きに亘り助言、指導を頂きました。いつも気づかせていただき、「おいしい、ミョウガが取れたぞ」と事務室の扉が開き、栗や柿などいろいろな食べ物を袋いっぱいいただき、職員全員でご相伴にあずかりました。「おいしい、寄ってみたいわ」と今でも温和な住田さんの顔、声が野上川の風にのって聞こえそうです。二部谷の空から、バトンを引き継ぐ我々を、いつでも見守って下さい。安らかに眠りください。

元活性化事務局 公民館長 石田 功次

合 掌

産業振興部会

令和2年度の産業振興部会の活動実施内容を報告します。

1. 農産物等の集荷支援について
5月11日から11月30日までの毎週月・木曜日に、東亜青果へ野菜の出荷を3人の方が行いました。今年は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、タケノコの需要が見込めなため中止にしました。この取り組みは、今後も行っていく予定です。希望される方は部会員や事務局に問い合わせをお願いします。
2. 盆花販売イベントについて
8月10日に、出店者2名で盆花の販売イベントを行いました。この日は、アスターやシブキなどを販売し、早朝のイベントにもかかわらず、多くの方に購入いただきました。夏のイベントとして定着していますので、今後も引き続き実施していく予定です。ぜひご利用ください。
3. 農産物等の栽培支援について
今年度も前年度と同様に玉ねぎ苗の購入補助を行い、11月に協力農家へ玉ねぎ苗2万本を配布しました。栽培希望者を広く募るため、チラシの全戸配布を行いました。あまり問い合わせはありませんでしたが、やってみたいと思われる農家の方があれば、ぜひ参加いただきたいと思っています。
4. ふるさと小包便について
今年度もふるさと小包便の販売を夏冬2回実施し、夏と冬に60箱ずつ販売しました。首都圏や関西にも発送し、広く二部の味を全国に届けることができました。今後も魅力的な商品をそろえながら、二部の良さを知ってもらおうと小包便になるように取り組んでいきます。

住みよい環境部会

部会長 山本 芳史

令和2年は、新型コロナウイルスの影響で活動が大幅に制限される中で、何が出来るか部会の方々と相談しながらやってきました。例年であれば、外来種のオオキンケイギクの駆除をやっていたのですが、今年は業者の方がすでに草刈りをやられていて、出来なかったのが残念でした。後の事業は予定通り、春、秋の一斉清掃、秋の菊花展、クリスマスプレゼント等の事業は実行出来ました。部会員の皆さんの協力に感謝です。来年度も引き続き頑張りたいと思います。



2020/08/10

部会長 金田 宏



歴史ガイド部会

新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、年度初めに設定した「旧街道の踏査と二部地区住民を対象とした視察研修」を中止しました。そんな中、野上川周辺における戦国時代の城郭についてと題し、長田康平氏を講師に歴史講演会を開催しました。長田康平氏の興味深い話と話術に、全員時間を忘れ聞き入りました。又、地区周辺の歴史資源の視察では、日南町を訪問しました。日南町教育委員会の青戸品彦氏に視察を依頼し、下阿尾緑の解脱寺に案内してもらいました。西日本最大級と言われる縦約11メートル横13メートルの天井に画かれた壮大な9匹の龍の「天井画」を見ました。この龍の絵が描かれた時に阿尾緑小学校の校長であつた青戸品彦氏は、全校生徒に一筆ずつ筆を入れさせてもらう様、お寺に提案し実現しましたと嬉しそうに言葉で説明されました。この龍の天井画を見るたび、思いが募る当時の子供達であらう・・・と思う視察研修の一日でした。

部会長 岡村 昌好



フアンクラブ部会

コロナで開けコロナで終わった令和2年、当初計画された活動計画もコロナ感染症の拡大に伴い、事業案の殆どが中止になる中、世代間交流ハロウィンイベント事業の実施に向けて、部会員各位と事務局の協力の下、ジャンボかぼちゃの育苗、生産者への苗の配布を行い、9月には二部梁山泊、だんだんプロジェクトの会員さんと合同会議を開催し、10月の開催に向けてコロナの対応策、募集人員、イベントの内容等を協議しました。イベント当日(10月17日)には、生産していただいたジャンボかぼちゃを多数展示し参加者の皆さんに重量当て、見映えを投票後屋内にてコロナ撲滅の願いを込めるなど、いろいろな仮装を親子で挑戦、駐車場では、ジャンボかぼちゃを切り抜きランタン作り、出来上がったランタンは神輿に乗せて仮装姿で二部の街をお菓子を貰いながら仮装行列を行いました。終了後全員で仮装大賞などの表彰式を行い、無事終了いたしました。後日参加者全員何事もなく一安心いたしました。最後に二部地区の皆様、二部梁山泊、だんだんプロジェクトの会員の皆様のご協力に感謝してフアンクラブ部会の活動報告とさせていただきます。

部会長 車 睦宏



健康スポーツ部会

部会長 住田 浩平

コロナ禍でも体を動かしましょう

皆さんこんにちは、今年度の部会の活動については、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からすべてのイベントを中止とさせていただきます。楽しみにしてくださっていた方には申し訳ありませんが、まずは皆さんの健康が第一です。ご理解いただきたいと思います。

この原稿を書いている1月上旬の時点でも感染拡大の勢いは収まらず、なかなか終息の兆しが見えてきませんが、この広報誌が発行される頃にはワクチン接種も始まり、この状況も変わっていくのではないかと思います。

さて、コロナだからといって何もしないというわけにもいかない。「新しい生活様式」において体を動かす工夫についてインターネットで見つけた記事を紹介します。

「健康づくりのための身体活動指針（アクティブガイド）」では、「1日60分、元気に体を動かすこと」を奨励しています。通勤で歩くことや階段を利用すること、家の中で掃除したり庭の手入れをすることなども身体活動（体を動かすこと）です。「新しい生活様式」における、さまざまな場面で活動的に過ごす工夫をしてみましょう。

「1日60分」は連続した時間でもなくともかまいません。アクティブガイドでは、まずは、今より10分多く体を動かす「+10（プラス・テン）」を奨励しています。

新しい生活様式における身体活動のポイント

- 屋外で運動する時は、人に近づきすぎず、他の人が触れる場所にできるだけ触らないようにしましょう。
 - 家の中で、身体活動のための動画やテレビ番組、ラジオ放送などを利用して体を動かしてみよう。
 - 長時間の座りすぎをできるだけ減らし、できれば30分ごとに3分程度、少なくとも1時間に5分程度は、立ち上がって体を動かすようにしましょう。
- （出典：「や」ヘルスネット 厚生労働省 生活習慣病予防のための健康情報サイト）

二部地区の皆さんで一致団結してこの難局を乗り越えていきましょう。

活動日誌

《月日》	《内容》
4月24日	二部地区活性化推進機構 委員総会(書面議決)
5月11日	野菜出荷開始
5月20日	二部小学校クラブ活動支援（足羽家について①）
6月1日	二部公民館花壇作業
6月8日	間地峠道管理
6月13日	友愛訪問（おもてなし弁当）
6月19日	二部地区史跡巡り
6月21日	春の一斉清掃
6月29日	二部小学校クラブ活動支援（足羽家について②）
7月7日	二部小学校クラブ活動支援（辻晋堂について）
7月8日	二部小学校クラブ活動支援（二部地区文化遺産見学）
7月17日	ふるさと小包便
7月17日	二部小学校クラブ活動支援（出雲街道から福島城まで）
8月10日	盆花販売イベント
9月7日	二部小学校クラブ活動支援（上要害の井戸の跡・足羽家の墓）
9月24日	歴史講演会（講師：長田康平氏）
9月25日	野上川の風（第39号）発行
10月5日	二部小学校クラブ活動支援（福岡分校）
10月17日	ハロウィンイベント
10月19日	二部小学校クラブ活動支援（間地峠）
11月2日	二部小学校クラブ活動支援（二部神社）
11月5日	菊花展（3日間）
11月13日	現地研修会（日南町一円）
11月15日	秋の一斉清掃
11月19日	歴史座談会（講師：長尾尚道氏）
11月25日	タマネギ苗配布
12月11日	ふるさと小包便
12月19日	友愛訪問（クリスマスプレゼント）
3月25日	野上川の風（第40号）発行